

概要

○提案の背景：池田町の地域資源循環型農業や環境のまちづくりの成果として、地域産品へのニーズが高まっているにもかかわらず、多様なチャンネルからの要望に対応できる体制がなく、目に見える成果を出せずにきた現実を変えるため、官民協働での商品開発による価値創造や「民間的手法」が必要な事業を受託する企業体づくりを通じ、地域経済の活力強化やまちづくり力の向上を目指す。

福井県池田町



事業の内容

事業内容

- ①もの結び事業 観光物産店舗の開発：地域の商品の販売拠点の運営
商品開発・販路開拓：地域資源を活かした新商品の開発や販路開拓
- ②人まねき事業 情報発信・交流：観光活性化や交流の促進につながる情報発信に向けた基盤整備やイベント等の試験的運営
- ③こと伝え事業 地域のコミュニティ活性化につながる、ケーブルテレビ放送を活かしたコミュニティ番組作成

ポイント

行政と民間の間の領域で動かなかったコミュニティビジネス・ソーシャルビジネスの担い手としての「(株)まちUPいけだ」を設立し、今後の継続性ある事業展開に必要な基盤を確立する。

事業の成果

官民の共同出資による(株)まちUPいけだが発立され、公益を追求を目的としつつ利益を実現できる基盤が整った。販売・商品開発面では、町内の販売拠点の必要性和課題が整理され、米ブランド化の足がかりが見えてきたほか、米粉など地域資源の商品化・販売面に可能性がみえてきた。観光情報発信面では、外への総合的情報発信の体制ができた。町内へのコミュニティ放送は高い視聴率を実現し、今後の地域活性化ツールとしての新しい力とできた。